

2 学 期 終 業 式 講 話

平成26年12月22日

○ 今朝は大雪

- ✓ 大雪のため、JRを使って垂井駅まで、そのあと、歩いて学校まで来ました
- ✓ 「不破高坂」の途中で雪かきをする初老の女性に挨拶をすると、
- ✓ 「不破高の先生？」と問いかけられ、
- ✓ 「はい。この4月から校長をしています。いつも生徒がお世話になり・・・」
- ✓ すると、女性の方は、「不破高校の子はみんな良い子ばかりやよ」と言って下さった
- ✓ 25分ほど雪道を歩いてきた疲れが一気に吹っ飛び、さわやかになった
- ✓ そして、程なくして学校に着くと、生徒を出迎えるため、先生方が総出で雪かきをしていた
- ✓ 終業式のために大雪の中、登校した生徒には「よく来たね」と声をかけた

○ こんな話を先日聞いた、「挨拶ができる」とは？

- ✓ 「おはよう」「こんにちは」という挨拶は誰でもできる
- ✓ 「早起き」も目覚まし時計をたくさん用意すればできる
- ✓ しかし、「挨拶ができる」「早起きができる」ということは、「自らすすんで、いつでもできる」ことを言う
- ✓ 不破高生は、4月に比べるとずっとよく挨拶してくれるようになった。それも、自らすすんで、決して強制されたりしてではなく
- ✓ どんなことでも「誰かに言われてから」するのではなく、「自ら」やれば気持ちがいいもの

○ 最後に

- ✓ 明日から冬休みが始まる。1月7日には元気な姿を見せてほしい。

- ☆ 終業式のあと、少林寺拳法、男子規定単独演武の部での準優勝、大垣市美術展、書道の部での入選、県総合文化祭、美術・工芸展での入選の伝達表彰を行った
- ☆ また、12月18日にスイトピアセンターで行われた「高校生による交通安全推進大会」における推進校発表を生徒会の役員が中心となり、「交通安全アピール」として全校生徒の前で堂々と発表。